

令和4年第4回日高市議会定例会 閉会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶を申し上げます。

市議会におかれましては、本会議に、また、各委員会におきまして、慎重なるご審議を賜り、誠にありがとうございました。

また、一般質問におきましては、市政の各分野につきまして、多数のご質問をいただきましたが、いずれも厳正に受けとめ、現状並びに課題の所在を十分に認識し、市政発展のため、努めてまいり所存でございます。

次に、せつかくの機会でございますので、いくつかご報告させていただきます。

始めに、「新型コロナウイルスワクチン接種」について申し上げます。

市における新型コロナウイルスワクチンの接種は、初回接種（1・2回目）、3回目接種、4回目接種が行われております。

それぞれの接種率でございますが、初回接種（1・2回目）が89.8%、3回目接種が87.3%、4回目接種が78.9%となっており、いずれの接種についても順調に進められております。

なお、1・2回目接種を完了した12歳以上の方に対する「オミクロン株対応ワクチン」の接種が、予防接種法に基づく特例臨時接種に位置付けられましたことから、10月1日から、対象の方へは、従来型ワクチンから当該ワクチンへ切り替えて接種を行います。接種が可能な方へ周知するとともに、必要な接種体制の確保を図ってまいります。

次に、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」について申し上げます。

先日、国より新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加策として「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を創設することが示されたところです。現在、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援事業を検討しているところでございます。

交付金の活用につきましては、より重点的・効果的な支援策となるよう検討し、然るべき時期にご審議いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

次に、「医療費の現物給付」について申し上げます。

10月1日から、中学3年生までを対象とする子ども医療費及び重度心身障がい者医療費について、医療機関等の窓口での医療費の支払いが不要となる現物給付方式の対象地域が、県内全域に拡大されます。従来は、日高市及び飯能市内の医療機関のみが対象でありましたので、市民の利便性が大きく向上することになります。

次に、「非接触型セミセルフレジスターの導入」について申し上げます。

10月3日から、市民課及び税務課での証明書発行業務において、キャッシュレス決済にも対応する「非接触型セミセルフレジスター」を導入いたします。

この取組により、コロナ禍において窓口利用者と職員との接触を避けることが可能になるとともに、手数料を決済する際に、現金以外に、クレジットカード、電子マネー、QRコードが使用可能となり、窓口での利便性が向上するものです。

次に、秋季「ごみゼロの日・クリーン日高市民運動」「道路美化活動」について申し上げます。

例年多くの市民の皆さんにご参加いただいております、「ごみゼロの日・クリーン日高市民運動」「道路美化活動」につきましては、快適な環境づくりをより一層進めるために、今年度より「春」と「秋」の年2回実施いたします。秋季のごみゼロ運動につきましては、10月23日の日曜日に実施いたします。各地区の清掃活動にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

最後に、「日高市民まつり」「日高かわせみの里ツーデーウオーク」について申し上げます。

両イベントとも、昨年、一昨年と中止しておりましたが、現在開催されております「巾着田曼珠沙華まつり」と同様に、感染予防対策を講じつつ、3年ぶりの

開催に向け準備を進めております。

第31回を迎える「日高市民まつり」は、11月12日、13日の2日間、ひだかアリーナ及びその周辺を会場として、そして、第9回を迎える「日高かわせみの里ツデーウオーク」は、11月26日、27日の2日間、巾着田をメイン会場として開催いたします。

多くの市民の皆さんに楽しんでいただきたいと考えておりますので、議員の皆さんにおかれましても、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、「日高かわせみの里ツデーウオーク」につきましては、9月1日から申込みを開始しており、事前申込みの期限は11月10日までとなっております。

さて、これからの季節は、朝夕の涼しさも増し、しのぎやすくなってまいります。議員の皆様におかれましては、くれぐれも健康にご留意され、益々ご活躍をいただきますよう、ご祈念申し上げます。令和4年第4回 日高市議会定例会閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。